

# 函館近海のロックフィッシュ クロソイ



さかな  
どんな魚？

にほん しゅうへん うみ せいそく ほっかいどう にほんかい がわ  
日本周辺の海に生息。北海道では、日本海側  
かいがわ おお たいちょう  
とオホーツク海側に多くすんでいます。体長  
きし ちか す  
20cmぐらいになるまでは岸近くで過ごし、  
あと すいしん いわば いどう  
その後水深50~100mほどの岩場に移動し  
せいきよ たいちょう やく  
ます。成魚の体長は約30~60cmで、上あご  
うわ  
ちか ほん  
の近くに3本のトゲがあります。



トゲが特徴



岩場でじっと

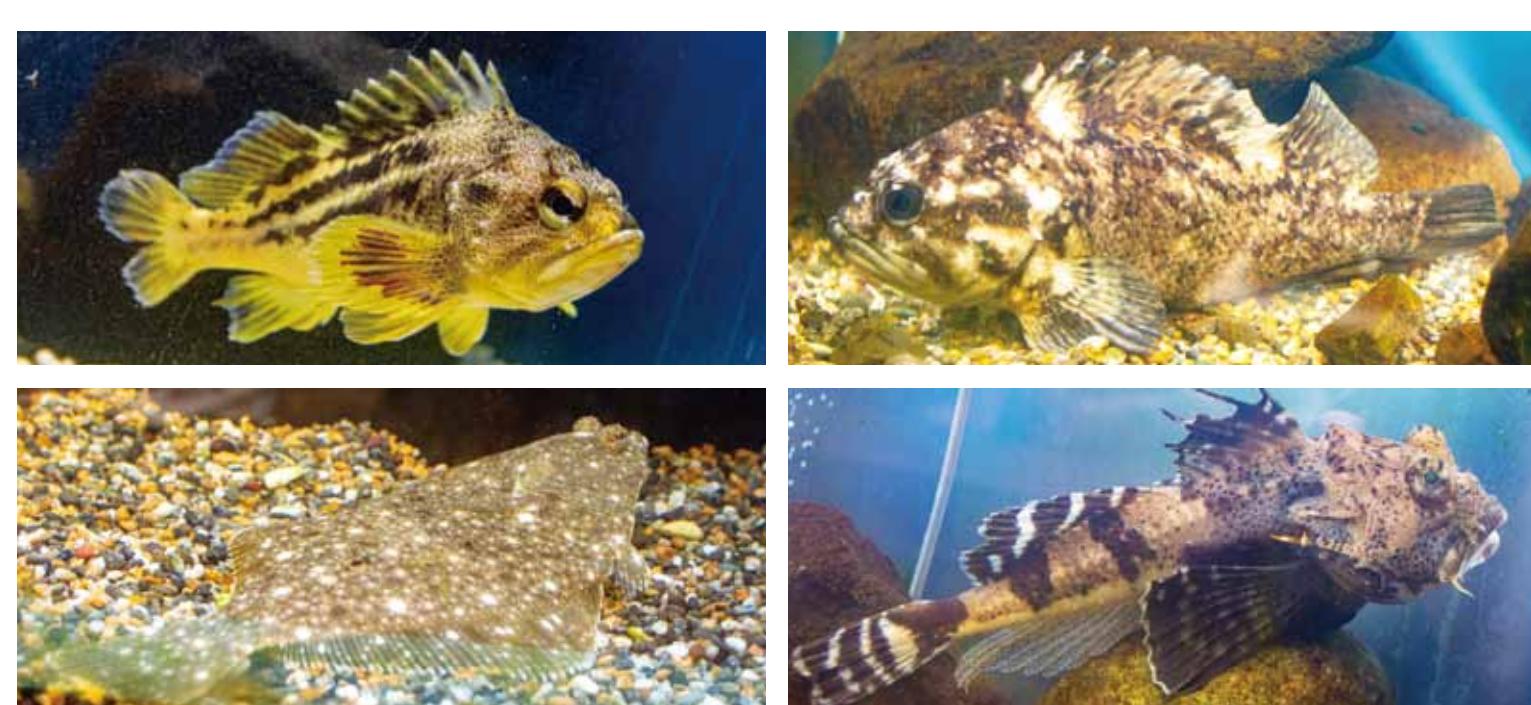
※涙骨が3本はっきりと確認できるのがクロソイ、確認できないものはムラソイです。

「産卵」ではなく「出産」する！

クロソイのお母さんは、卵を産みつけるのではなく、お腹の中で育った赤ちゃんを直接産み出します。  
北海道での出産期は、5月から6月にかけてです。

お母さんの「ファンニング」で進め！

出産が終わると、お母さんクロソイはすぐに胸びれをはげしく動かして、赤ちゃんたちをあおぎ、泳ぎ始めの手助けをします。この行動は「ファンニング」とよばれ、これを受けられない赤ちゃんは、動けずに死んでしまいます。



はんたいがわ すい  
反対側の水そうに  
ほかのロックフィッシュが  
いるよ